

Alexandre-DEFAUX

アレクサンドル・ドフォー(1826-1900)



鶏

キャンパス・油彩

26.7×65.5 cm



作品名 鶏

種類 キャンバスに油彩

サイズ 26.7×65.5 cm

右下にサイン



ドフォーの市立バルビゾン派美術館の作品 (部分)

略 歴

1826年ベルシーに生まれる。コローに師事し弟子になる
1859年のサロンで3点の風景画が初入選となる。以後亡くなる1900年まで、イギリス海峡を望むフランス北西部のノルマンディーの海の景色やフォンテーヌブローの森の風景やバルビゾンの農家の中庭、林間の空き地、森やオワーズ河畔など、素朴な田園風景を詩情豊かに描き毎年定期的にサロンに発表した。羊、鶏、家鴨などの動物画も多い。

1874年サロンで入賞。

1879年サロンで入賞

1881年レジオン・ドヌール勲章を受章。

1900年の万国博覧会で金賞を受賞している。

アレクサンドル・ドフォーはバルビゾンの画家たちの中でも、後期のバルビゾン派に位置づけられ、その描写には印象主義の接点も見られる。パリで没す。本作品は構図上、市立バルビゾン派美術館に所蔵されている〈鶏小屋の雌鳥〉の作品の画面左側から見た構図になっている。描かれた時期も同じと思われる。